

災害の型	災害の程度	当日の作業	対象機械	経験年数
転倒	民家半壊	打設と移動	ラフタ式杭打機	30年
発生状況			要因	
<p>スロープのある現場内を移動するため、リーダ下部を固定したが、外れてしまった。リーダ下部が右側に振れたためブームを伸縮したが中央部に戻らない。</p> <p>旋回ロックを外し、ブームを左側に旋回させたところ、右側に接地していたリーダ下部が外れたため、バランスを失い左側に転倒した。</p>			<p>① 作業手順の変更を打合せていない。</p> <p>② リーダ下部をワイヤロープ等で固定していなかった。</p> <p>③ オペレータの判断ミスが重なった。</p> <p>④ アウトリガの張出しが十分でなかった。</p>	
対策	<p>① 作業手順を変更したときは作業員全員に熟知させる。</p> <p>② リーダが振れないようにしっかりと固定させる。</p> <p>③ 合図の徹底。</p> <p>④ アタッチメントを取外し、リーダを短くして移動する。</p>			
				